

寺子屋ひゅっげ設立記念特別講演会 & 交流会

もっとお寺を身近に。



—社会的資源としてのお寺の役割—



大阪市港区弁天を拠点に「寺子屋ひゅっげ」という小さな団体ができました。

「寺子屋」「かけこみ寺」という言葉があるように、昔からお寺は地域の人が集う場所として、学ぶ場所として、時として人を癒し、元気づける場所として機能してきました。

私たちは、「お寺」という社会的資源をつかって、今、この時代だからこそできる活動に挑戦したいと思っています。「ひゅっげ」=HYGGEという言葉は「居心地のよい空間」という意味のデンマーク語です。寺子屋ひゅっげを「ひゅっげ」な団体へ育てていくためにたくさんの方とつながっていきたいと思い、ささやかですがご挨拶を兼ねて、今後の活動と関係する「地域における子どもの支援」をテーマにした講演会と交流会を企画いたしました。

日時 2018年5月20日(日) 14:30~

場所 じょうぎょうじ 上行寺 (大阪市港区弁天2丁目15-7)

<プログラム>

第1部 講演会 14:00 開場 14:30~15:50

1. 設立代表者挨拶「もっとお寺を身近に~寺子屋ひゅっげを立ち上げるにあたって~」
中村 隆行 (寺子屋ひゅっげ理事長・上行寺住職)
2. 特別記念講演「地域における子どもの支援~子どものレジリエンスを育むには~」
白山 真知子 (特定非営利活動法人 児童虐待防止協会理事)
3. 設立発起人挨拶「これからの地域実践心理学」
串崎 真志 (寺子屋ひゅっげ副理事長・関西大学教授) ※講演会詳細は裏面へ

第2部 交流会 16:00~17:00 (軽食付き)

<参加費及び申込方法について>

- 参加費 講演会 500円 (定員50名)
交流会 1000円 (定員25名) ※いずれも先着順、ご了承ください
- 申込方法 ①参加者名 ②ご連絡先 (電話番号・メール) ③ご所属
④交流会参加希望の有無 を記入しメールでお申し込み下さい
申込メールアドレス: terakoyahygge@gmail.com



主催: 寺子屋ひゅっげ (NPO 法人格取得申請中)

住所: 大阪市港区弁天2丁目15-7 電話: 06-4393-8138 メール: terakoyahygge@gmail.com

URL: <http://www.terakoya-hygge.jp.org> (準備中) 担当: 中村由紀子

※お問合せはなるべくメールにてお願い致します。電話の場合は留守番電話になる可能性があります、ご了承ください。



寺子屋ひゅっげの活動のひとつに、何らかの理由で学校や家庭以外の場所が必要な子どもたちが来れる場所づくり、があります。子どもたちが心身共に安心して育つ地域をつくっていくためには、子どもをとりまく様々な立場の大人たちの関係づくりが欠かせないと考えています。今回、設立記念講演として、子ども支援の現場で長く活躍されてきた白山真知子氏をお招きして、地域における子どもの支援に必要な視点や具体的な支援についてお話いただきたいと考えています。少しでも多くの関係者の方のお越しをお待ちしています。

特別記念講演

地域における子どもの支援 ～子どものレジリエンスを育むには～

講師 白山真知子氏

(特定非営利活動法人 児童虐待防止協会理事／NPO 法人 トリプルP ジャパン理事)

■講師プロフィール

大阪市出身。臨床心理士。

大阪府摂津市こども育成課参事 兼 家庭児童相談室長を経て、現在は大阪府、奈良県を中心に、幼稚園、保育所における子どもの社会性を育てるプログラムの実施や、京都府内児童相談所で親と子の相談、カウンセリング等にも尽力している。様々な環境下におかれた子どもたちと出会う中で、子どもを支える地域の眼差しや具体的なサポートの必要性、家庭全体を支援する必要性を強く感じ、様々な機関に向けて講演活動も行なっている。



■所属機関・団体

- ・フラハ大阪心理発達レジリエンス研究所主宰（親と子の相談、カウンセリング、発達検査・知能検査等実施）
- ・大学非常勤講師（同志社女子大学、神戸常盤大学、大阪国際大学短期大学部）
- ・臨床心理士の研究会 主催

■著書

「子ども支援の相談・救済」-子どもが安心して相談できる仕組みと活動-日本評論社 他

会場案内図



寺子屋ひゅっげ

住所 大阪市港区弁天2丁目15-7

上行寺(じょうぎょうじ)内

電話 06-4393-8138(中村まで)

アクセス

地下鉄・JR弁天町駅より徒歩約10分。

地下鉄の場合はB2出口より、JRの場合は南口出口より出て中央大通を西へ。立体駐車場の手前を右に曲がり200メートル先、右手。